

令和元年11月5日

各位

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会

第39回理事会の内容につき、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 開催日時 令和元年10月24日(木)
午前10時00分～午前11時15分

1. 開催場所 JR ホテルクレメント高松 飛天(東)
香川県高松市浜ノ町1-1

1. 理事総数 27名
出席理事数 22名

<出席理事の氏名>

池田弘	新本恭雄	宇尾野隆	大山健太郎	小野兼資
加藤雄一	神山治貴	小砂憲一	小松範行	塩井保彦
下村朱美	鴫田勝彦	貫正義	日比野三吉彦	平沼大二郎
細川匡	松田修一	三木康弘	林書緯	吉井信隆
若林順平	荒木匠			

1. 監事総数 2名
出席監事数 1名

<出席監事の氏名>

佐藤歳二

冒頭、荒木専務理事より、現理事総数27名の内、本人出席22名があり、過半数の14名を上回っており、本会は適法に成立している旨の報告があった。続いて、会長の挨拶があった後、審議に入った。

1. 決議事項

第1号議案 2019年度JNB新規会員承認の件

荒木専務理事より、資料1に基づき説明があり、全員異議なく原案通り承認可決した。

(注) JNBとは、公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会の略称

第2号議案 2021年度 第17回全国フォーラム開催地の件

荒木専務理事より、資料2に基づき説明があり、全員意義なく原案通り承認可決した。

なお、神奈川NBC前会長の神山理事よりご挨拶があった。

第3号議案 政策提言の件

荒木専務理事より、資料3に基づき、現在「第三者承継促進税制の創設に向けた提言」をまとめている旨の説明の後、JNB北谷特別参与より、詳細についての説明があった。説明の後、加藤理事から、想定では平均40年から50年の企業が対象となるため、売値の元値の計算の仕方に方法があるのではないかと、また現状ではM&Aまでたどり着かない、その工夫を考えたかどうかのご意見があり、小砂理事からは、事業承継者がいない伝統的な事業を承継できるよう検討していただきたい、吉井理事からは、純資産価値はどのように反映されるのかとの意見があった。

以上の質問に対し、JNB政策委員会委員長の松田理事より、質問に対しての補足説明があり、全員意義なく原案通り承認可決した。

第4号議案 その他

荒木専務理事より、その他はない旨説明があった。

1. 報告事項

1) 2020年度 第16回JNB新事業創出全国フォーラム in とちぎの件

荒木専務理事より、2020年度の全国フォーラムについての進捗状況についての報告の後、資料に基づき、開催地のとちぎNBC会長の林理事より説明があり、了承された。なお、加藤理事より参加目標者数の質問があり、林理事からは1,000名を目標にするとの説明があった。

2) 代表理事、業務執行理事の業務報告について

冒頭代表理事の池田会長から業務報告があり、その後荒木専務理事より、資料4に基づき説明があり、了承された。

3) その他

・賀詞交歓会の件

荒木専務理事より、本年度の賀詞交歓会についての報告があり、本年度の賀詞交歓会を、2020年1月15日(水)16:00より、「ホテルオークラ新館」で開催す

る旨の説明があった。なお、東京 NBC 会長の下村理事より、今年 11 月の秋の叙勲において受章する方がおられるようなので、賀詞交歓会で受賞のお祝いも兼ねたいとの申し出があり、了承された。

- ・令和元年台風 19 号災害義援金の件

荒木専務理事より、資料に基づき、10 月初旬に発生した台風 19 号に伴う災害により、各地に甚大な被害が生じており、今回のこの災害で被災された方々を支援するため、義援金を募集したいとの説明があった。

なお、義援金については、被災地の地方公共団体にお送りすること、各地への振込額については、池田会長に一任することについても併せて説明があり、了承された。

1. 協議事項

1) JNB 会員について

荒木専務理事より、第 38 回理事会で、小松理事より全国の地域 NBC 会員における、JNB 会員としての認識についての意見があったことを踏まえ、JNB が設立された歴史的経緯と設立当初からの活動方針、定款における JNB の会員の定め方、地域 NBC の入会希望者への手続き対応についての説明があった。ただし、JNB も来年で 15 年目を迎え、見直すべき点も出てきており、この機会に今後の JNB の運営について見直しを進める上での協力をお願いがあった。

以上をもって第 39 回理事会の議案決議及び報告、協議は終了し、議長は閉会を宣言した。

※詳細に関しましては、事務局にて「議事録」が備え付けられています。